資料３－４

平成30年度　地域組織のあり方検討の進め方（イメージ）

	市民自治推進委員会	地域、庁内
H30.5月	アンケート・意見交換の結果 ↓ 課題解決に向けたキーワード（可能性） ・組織運営の効率化（重複の解消） ・資金（補助金）の一本化 ・公民館の市運営から地域運営への移行　など	地域組織（地区公民館、まちづくり協議会）への提案 ↓ シミュレーション（3地区程度）
H30.7月	市職員やアドバイザーも参加 （委員の参加も検討）	↓ フィールドワーク 〇地域における可能性の検討 ・地域が目指す姿のイメージ ・実現するために必要なもの ・実現に向けた対応策 など 〇庁内における条件整備の検討 ・地域組織の位置づけ ・内部組織（市長部局と教育委員会との関係等） ・補助金（地区を対象とした複数の制度あり） ・非常勤職員の待遇（H32.4新制度へ移行） など
H30.10月	市民自治推進委員会と 情報共有	連動 ↓ 確認したこと、 課題、可能性について
	参画と協働のまちづくりフォーラム ・フィールドワークの結果 ・あり方の意見交換（パネルディスカッション　等）	庁内検討PTの設置（協働のまちづくり推進本部幹事会） 幹事長：地域振興局長 構成課：行財政改革課、職員課、地域振興課、協働推進課、生涯学習・スポーツ課、支所地域振興課（フィールドワーク参加地区）　など 事務局：協働推進課
H31.1月	↓	
H31.3月	結果のまとめ	

H31にモデル的に実施